

【Access2019/2021およびMicrosoft365】

2022/1/15

区分1	区分2	製品名	参考価格(税込)	利用台数	備考
個人向け	永続版	Office Access 2019/2021 [オンラインコード版]	【AMAZON】 販売なし 【AMAZON】 税込16,092円	2	永続ライセンス。 単体製品。 購入後インストーラをダウンロード。 対応OSはWin10、Win11、WinSvr2019、WinSvr2022。 1ユーザPC2台で利用可。
		Office Professional 2019/2021 [オンラインコード版]	【AMAZON】 販売なし 【AMAZON】 税込59,202円	2	永続ライセンス。 スイート製品 (Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Access他)。 購入後インストーラをダウンロード。 対応OSはWin10、Win11、WinSvr2019、WinSvr2022。 1ユーザPC2台で利用可。
	サブスク版	Microsoft365 Personal 【1年版】 [オンラインコード版]	【AMAZON】 税込11,682円	5	1年間ライセンス。(旧商品名: Office365Solo) スイート製品 (Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Access他)。 常に最新版officeが利用可。 購入後インストーラをダウンロード。 対応OSはWin8.1以降、WinSvr2016以降。 1ユーザPC5台で利用可。
一般法人向け	永続版	Office LTSC Professional Plus 2021	【Microsoft法人営業】 価格不明	1	永続ライセンス。(旧商品カテゴリ: ホリウムライセンス) スイート製品 (Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Access他)。 オンライン更新出来ない端末用に準備された製品。 (マイクロソフトはMicrosoft365を推奨している) ホリウムライセンス同様にダウンロード権が付いている。 インストール方法は複雑です。 対応OSはWin10/11。(サーバーOSの対応は不明) 1ライセンスPC1台で利用可。
	サブスク版	Microsoft365 Apps for Business	【Microsoftストア】 月額900円 (税抜)	5	月額ライセンス。(旧商品名: Office365Business) スイート製品 (Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Access他)。 常に最新版officeが利用可。 購入後インストーラをダウンロード。 対応OSはWin8.1以降、WinSvr2016以降。 1ユーザPC5台で利用可。(タブレット・スマホ含めると最大15端末)
		Microsoft365 Business Standard	【Microsoftストア】 月額1,360円 (税抜)	5	月額ライセンス。(旧商品名: Office365BusinessPremium) スイート製品 (Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Access他)。 常に最新版officeが利用可。 購入後インストーラをダウンロード。 対応OSはWin8.1以降、WinSvr2016以降。 1ユーザPC5台で利用可。(タブレット・スマホ含めると最大15端末)
		Microsoft365 Business Premium	【Microsoftストア】 月額2,180円 (税抜)	5	月額ライセンス。(旧商品名: Microsoft365Business) スイート製品 (Word、Excel、PowerPoint、Outlook、Access他)。 常に最新版officeが利用可。 購入後インストーラをダウンロード。 対応OSはWin8.1以降、WinSvr2016以降。 1ユーザPC5台で利用可。(タブレット・スマホ含めると最大15端末)

(1) Microsoft365の個人向け(Personal)と法人向け(Apps for Business)の違い

- ・価格面での違いはほとんどありません。
- ・個人向け(Personal)は個人のマイクロソフトアカウントでOneDrive(1TBのクラウドストレージ)を利用できます。
- ・法人向け(Apps for Business)は法人のマイクロソフトアカウントでOneDrive for Businessのクラウドストレージを1TBまで利用できます。

(2) 法人向けサブスク版であるMicrosoft 365 Business Basic(月額:540円税抜)はAccessが利用できません。

(3) 個人向け永続版であるOffice Home & Business 2021とOffice Personal 2021はAccessが利用できません。

(4) ここでは説明を省略しますが、上記以外にも大企業向け製品(Microsoft 365 Apps for enterprise)があります。

(5) 一般法人向け永続版(旧商品カテゴリ: ホリウムライセンス)であるOffice LTSC Professional Plus 2021はインストール手順が複雑なお勧めしません。

(※) 参考価格は、2021/12/17に「アマゾン」および「Microsoftストア」にて調査した結果です。